



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月29日

上場会社名 株式会社 秋田銀行

上場取引所 東

コード番号 8343 URL <http://www.akita-bank.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 湊屋 隆夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画部長 (氏名) 小野 秀人 TEL 018-863-1212

四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日 特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	35,079	△9.2	8,839	49.8	4,883	55.4
25年3月期第3四半期	38,653	△2.9	5,900	△18.2	3,141	△5.4

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 7,059百万円 (108.7%) 25年3月期第3四半期 3,381百万円 (25.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	25.94	25.91
25年3月期第3四半期	16.62	16.61

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	2,740,509	152,696	5.3	786.55
25年3月期	2,602,834	147,384	5.4	750.12

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 147,107百万円 25年3月期 141,972百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
26年3月期	—	3.00	—		
26年3月期(予想)				3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,300	34.9	4,900	30.3	26.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	193,936,439 株	25年3月期	193,936,439 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	6,908,724 株	25年3月期	4,670,405 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	188,248,835 株	25年3月期3Q	188,940,207 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 2
3. 四半期連結財務諸表	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 4
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 6
(参考) 平成26年3月期 第3四半期決算の状況（四半期決算補足説明資料）	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

利回り低下により貸出金利息などの資金運用収益が減少したことなどから、経常収益は前年同期比 35 億 7 千 4 百万円減少し、350 億 7 千 9 百万円となりました。経常費用は、与信関係費用や株式等償却の減少等により、前年同期比 65 億 1 千 4 百万円減少し、262 億 3 千 9 百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比 29 億 3 千 9 百万円増加し 88 億 3 千 9 百万円、四半期純利益は前年同期比 17 億 4 千 2 百万円増加して 48 億 8 千 3 百万円となりました。

セグメント別の業績は、銀行業務は、経常収益が前年同期比 31 億 9 千 1 百万円減少の 308 億 6 千 3 百万円、経常利益は前年同期比 27 億 5 千 6 百万円増加の 80 億 8 千 3 百万円となりました。

リース業務は、経常収益が前年同期比 5 億 9 千 1 百万円減少の 34 億 2 百万円、経常利益は前年同期比 7 千 9 百万円増加の 1 億 6 千 4 百万円となりました。

クレジットカード業務等のその他の業務は、経常収益が前年同期比 3 千 7 百万円増加の 14 億 2 千 8 百万円、経常利益が前年同期比 6 千 1 百万円増加の 5 億 9 千 8 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総 預 金 (譲渡性預金を含む。)

個人、法人、公金ともに増加しており、前連結会計年度末比 1,125 億円増加し、2 兆 5,050 億円となりました。

貸 出 金

個人向け貸出および地公体向け貸出が増加したことから、前連結会計年度末比 355 億円増加し、1 兆 4,695 億円となりました。

有価証券

前連結会計年度末比 1,330 億円増加し、1 兆 63 億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、与信関係費用が前回予想を下回る見込みであることから、平成 25 年 11 月 12 日付公表予想を以下のとおり上方修正いたします。

(単位：百万円)

	連結業績予想		個別業績予想	
	経常利益	当期純利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	6,600	3,900	6,200	3,500
今回発表予想 (B)	9,300	4,900	8,800	4,500
増減額 (B-A)	2,700	1,000	2,600	1,000
増減率 (%)	40.9	25.6	41.9	28.5

2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更)

中間連結会計期間より、破綻懸念先債権に相当する債権のうち、債権額から担保等による保全額を控除した金額が一定額以上であり、かつ、債権の元本の回収および利息の受取りに係るキャッシュ・フローを合理的に見積もることができる債権については、当該キャッシュ・フローを当初の約定利率で割引いた金額と債権の帳簿価額との差額を貸倒引当金とする方法 (キャッシュ・フロー見積法) により計上しております。

これにより、経常利益および税金等調整前四半期純利益は、それぞれ 1,151 百万円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
現金預け金	203,951	87,356
コールローン及び買入手形	28,897	132,582
買入金銭債権	35,598	11,821
商品有価証券	37	7
金銭の信託	12	11
有価証券	873,309	1,006,379
貸出金	1,434,031	1,469,510
外国為替	280	842
その他資産	21,646	25,762
有形固定資産	21,946	21,463
無形固定資産	1,753	1,294
繰延税金資産	243	197
支払承諾見返	7,523	7,874
貸倒引当金	△26,389	△24,593
投資損失引当金	△11	△2
資産の部合計	2,602,834	2,740,509
負債の部		
預金	2,270,389	2,278,868
譲渡性預金	122,148	226,215
コールマネー及び売渡手形	2,821	11,243
債券貸借取引受入担保金	—	6,954
借入金	21,575	22,393
外国為替	8	31
その他負債	19,209	20,577
役員賞与引当金	20	10
退職給付引当金	6,293	6,477
役員退職慰労引当金	29	27
睡眠預金払戻損失引当金	556	433
偶発損失引当金	557	546
繰延税金負債	2,125	4,154
再評価に係る繰延税金負債	2,190	2,005
支払承諾	7,523	7,874
負債の部合計	2,455,449	2,587,813
純資産の部		
資本金	14,100	14,100
資本剰余金	6,271	6,287
利益剰余金	97,995	102,075
自己株式	△1,315	△1,946
株主資本合計	117,052	120,518
その他有価証券評価差額金	22,585	24,304
繰延ヘッジ損益	△921	△645
土地再評価差額金	3,255	2,930
その他の包括利益累計額合計	24,919	26,589
新株予約権	45	48
少数株主持分	5,367	5,539
純資産の部合計	147,384	152,696
負債及び純資産の部合計	2,602,834	2,740,509

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
経常収益	38,653	35,079
資金運用収益	25,244	23,579
(うち貸出金利息)	16,709	15,533
(うち有価証券利息配当金)	8,102	7,655
役務取引等収益	4,951	4,986
その他業務収益	7,551	5,253
その他経常収益	906	1,259
経常費用	32,753	26,239
資金調達費用	2,017	1,444
(うち預金利息)	1,203	911
役務取引等費用	1,794	1,809
その他業務費用	4,136	3,617
営業経費	19,863	19,060
その他経常費用	4,941	306
経常利益	5,900	8,839
特別利益	11	2
固定資産処分益	11	2
特別損失	396	927
固定資産処分損	170	170
減損損失	225	756
税金等調整前四半期純利益	5,515	7,915
法人税、住民税及び事業税	2,221	1,652
法人税等調整額	18	1,231
法人税等合計	2,240	2,884
少数株主損益調整前四半期純利益	3,274	5,030
少数株主利益	132	147
四半期純利益	3,141	4,883

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,274	5,030
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,124	1,752
繰延ヘッジ損益	1,230	276
その他の包括利益合計	106	2,028
四半期包括利益	3,381	7,059
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,232	6,878
少数株主に係る四半期包括利益	148	181

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(参考)平成26年3月期 第3四半期決算の状況

1. 損益の状況(単体)

○コア業務純益は、経費は減少したものの、利回り低下による資金利益の減少により、前年同期比6億7千6百万円減益の64億6千4百万円となりました。

○経常利益は、与信関係費用が減少したほか、株式等関係損益が好転したことから、前年同期比27億5千6百万円増益の80億8千3百万円、四半期純利益は、16億4百万円増益の44億7千3百万円となりました。

(単位：百万円)

		当第3四半期(A) (平成26年3月期)	前第3四半期(B) (平成25年3月期)	比較 (A)-(B)	平成25年度 通期予想値 (12か月累計)
経常収益	1	30,863	34,054	△ 3,191	
①業務粗利益	2	25,674	28,568	△ 2,894	
コア業務粗利益(①-②)	3	24,651	25,789	△ 1,138	
資金利益	4	22,051	23,173	△ 1,122	
役員取引等利益	5	2,302	2,289	13	
その他業務利益	6	1,320	3,104	△ 1,784	
(②うち国債等債券損益)	7	1,022	2,779	△ 1,757	
経費(除く臨時処理分)	8	18,187	18,648	△ 461	
人件費	9	9,769	10,001	△ 232	
物件費	10	7,494	7,709	△ 215	
税金	11	922	937	△ 15	
③実質業務純益	12	7,486	9,920	△ 2,434	
コア業務純益(③-②)	13	6,464	7,140	△ 676	
④一般貸倒引当金繰入額(△は戻入益)	14	—	△ 425	425	
業務純益	15	7,486	10,345	△ 2,859	
臨時損益	16	596	△ 5,017	5,613	
⑤不良債権処理額(△は益)	17	582	3,579	△ 2,997	
うち個別貸倒引当金繰入額(△は戻入益)	18	466	3,494	△ 3,028	
⑥一般貸倒引当金戻入益	19	1,009	—	1,009	
株式等関係損益	20	295	△ 865	1,160	
その他臨時損益	21	△ 125	△ 572	447	
経常利益	22	8,083	5,327	2,756	8,800
特別損益	23	△ 923	△ 384	△ 539	
うち固定資産処分損益	24	△ 167	△ 159	△ 8	
うち減損損失	25	756	225	531	
税引前四半期純利益	26	7,159	4,942	2,217	
法人税、住民税及び事業税	27	1,496	2,053	△ 557	
法人税等調整額	28	1,190	19	1,171	
法人税等合計	29	2,686	2,072	614	
四半期(当期)純利益	30	4,473	2,869	1,604	4,500
与信関係費用(④+⑤-⑥)	31	△ 426	3,154	△ 3,580	

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 金融再生法開示債権(単体)

○平成25年12月末の金融再生法開示債権は、前年同月末比53億円減少し601億円となりました。
 ○不良債権比率は、前年同月末比0.43ポイント低下し、4.05%となりました。

(注) 記載金額は億円未満を四捨五入して表示しております。

	(単位：億円)		平成24年12月末	(参考) (単位：億円) 平成25年3月末
	平成25年12月末	24年12月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	179	△ 26	205	194
危険債権	395	△ 27	422	406
要管理債権	26	△ 1	27	25
合計 (A)	601	△ 53	654	625
対象債権 (B)	14,825	246	14,579	14,473
不良債権比率(A)/(B)	4.05 %	△ 0.43 %	4.48 %	4.32 %

当行は部分直接償却を実施しておりませんが、仮に実施した場合の債権額残高は次のとおりであります。

	(単位：億円)		平成24年12月末	(参考) (単位：億円) 平成25年3月末
	平成25年12月末	24年12月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	47	△ 4	51	49
危険債権	395	△ 27	422	406
要管理債権	26	△ 1	27	25
合計 (A)	468	△ 33	501	481
対象債権 (B)	14,692	267	14,425	14,328
不良債権比率(A)/(B)	3.18 %	△ 0.29 %	3.47 %	3.35 %

3. 自己資本比率 (国内基準)

平成25年12月末の自己資本比率 (国内基準) については現在算出中であり、確定次第、別途開示する予定であります。

4. その他有価証券の評価差額（単体）

○その他有価証券の評価差額は、前年同月末比 175 億円増加し、366 億円となりました。

	(単位：億円)				(参考) (単位：億円)							
	平成25年12月末				平成24年12月末				平成25年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	10,088	366	384	18	9,394	191	239	48	8,731	344	360	15
株式	494	193	199	6	341	51	71	19	406	120	128	8
債券	8,516	113	116	3	8,295	134	146	11	7,518	170	171	1
その他	1,077	60	68	8	758	5	22	16	806	53	59	6

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

5. 預金、貸出金および預り資産の推移（単体）

○預金は、個人・法人・公金ともに増加しており、前年同月末比 731 億円（2.9%）増加いたしました。
 ○貸出金は、個人向け貸出および地公体向け貸出が増加したことを主因として、前年同月末比 254 億円（1.7%）増加いたしました。
 ○預り資産の残高は、投資信託および生命保険販売が順調に推移したことから、前年同月末比 60 億円（2.7%）増加いたしました。

(1) 預金、貸出金の残高

	(単位：億円)			(参考) (単位：億円)
	平成25年12月末	24年12月末比	平成24年12月末	平成25年3月末
預金（譲渡性預金含む） 期末残高	25,109	731	24,378	23,993
うち個人預金	16,458	224	16,234	16,023
貸出金 期末残高	14,721	254	14,467	14,376
うち個人ローン	3,182	92	3,090	3,093

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 預り資産の残高

	(単位：億円)			(参考) (単位：億円)
	平成25年12月末	24年12月末比	平成24年12月末	平成25年3月末
投資信託	634	34	600	653
公共債	394	△76	470	461
生命保険	1,191	102	1,089	1,125
合計	2,220	60	2,160	2,240

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

(以上)